

COLUMN 1

自殺実態調査

特定非営利活動法人自殺対策支援センターライフリンクが、経済学者や弁護士、精神科医などとまとめた「自殺実態白書2008」によると、自殺の原因・動機は決して単純ではない。我が国初の大規模な自殺実態調査として300人を超える自死遺族から詳細な聞き取りを行った結果、自殺者は平均すると4つの要因を抱えて亡くなっていることが分かった。しかも、職業や立場によって、「自殺の危機経路（自殺までのプロセス）」に特徴がみられた（図1）。

図1 自殺の危機経路事例

【無職者（就業経験あり）】

- ① 失業→生活苦→多重債務→うつ病→自殺
- ② 連帯保証債務→倒産→離婚の悩み+将来生活への不安→自殺

【被雇用者】

- ① 配置転換→過労+職場の人間関係→うつ病→自殺
- ② 職場のいじめ→うつ病→自殺

【自営者】

- ① 事業不振→生活苦→多重債務→うつ病→自殺
- ② 介護疲れ→事業不振→過労→身体疾患+うつ病→自殺

【無職者（就業経験なし）】

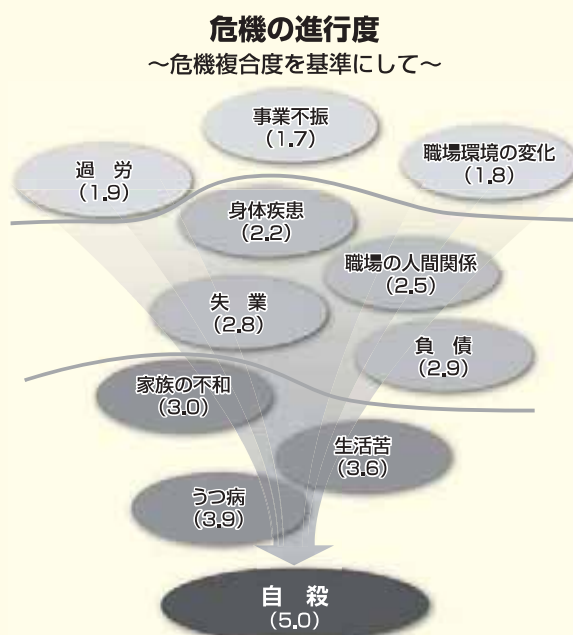
- ① 子育ての悩み→夫婦間の不和→うつ病→自殺
- ② DV→うつ病+離婚の悩み→生活苦→多重債務→自殺

【学生】

- ① いじめ→学業不振+学内の人間関係（教師と）→進路の悩み→自殺
- ② 親子間の不和→ひきこもり→うつ病→将来生活への不安→自殺

（「自殺実態白書2008（特定非営利活動法人自殺対策支援センターライフリンク発行）」より）

図2 自殺要因の連鎖図

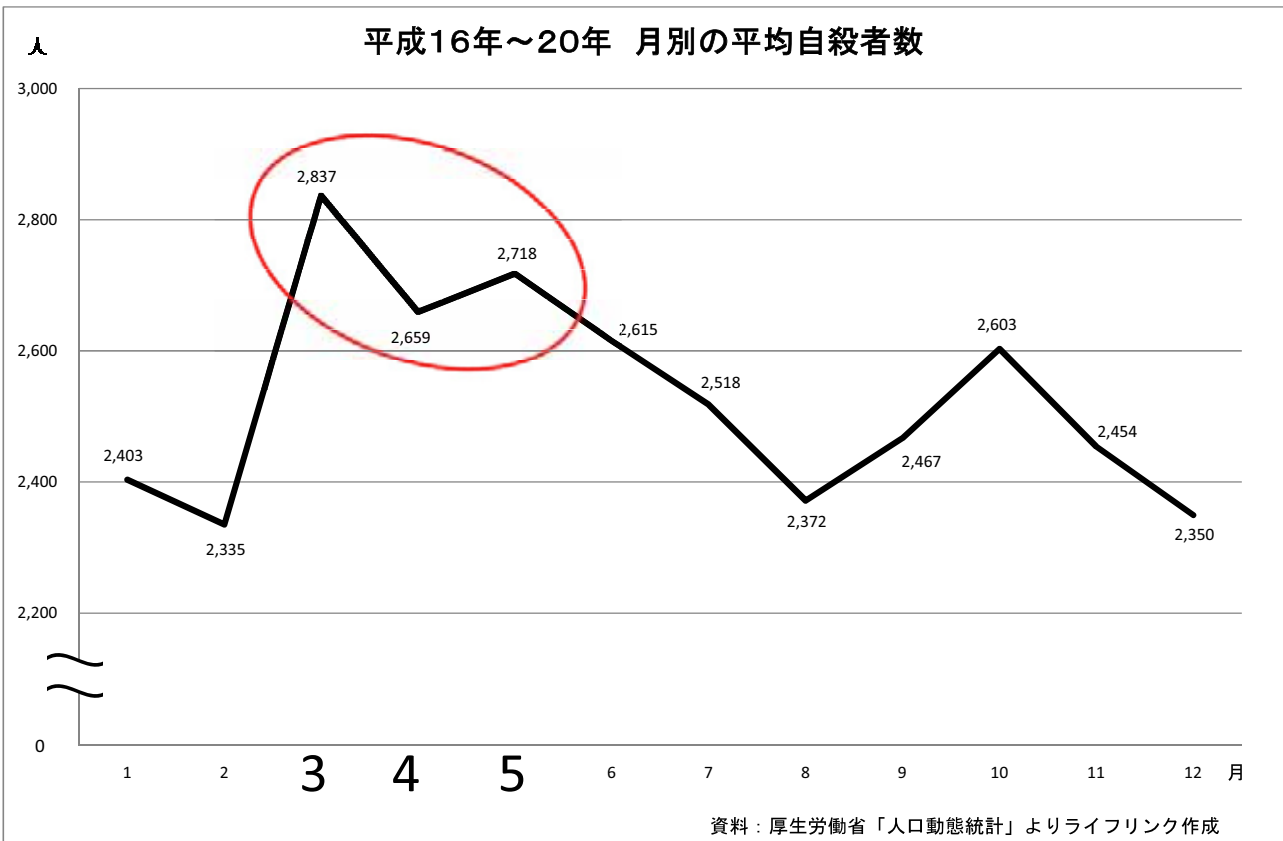
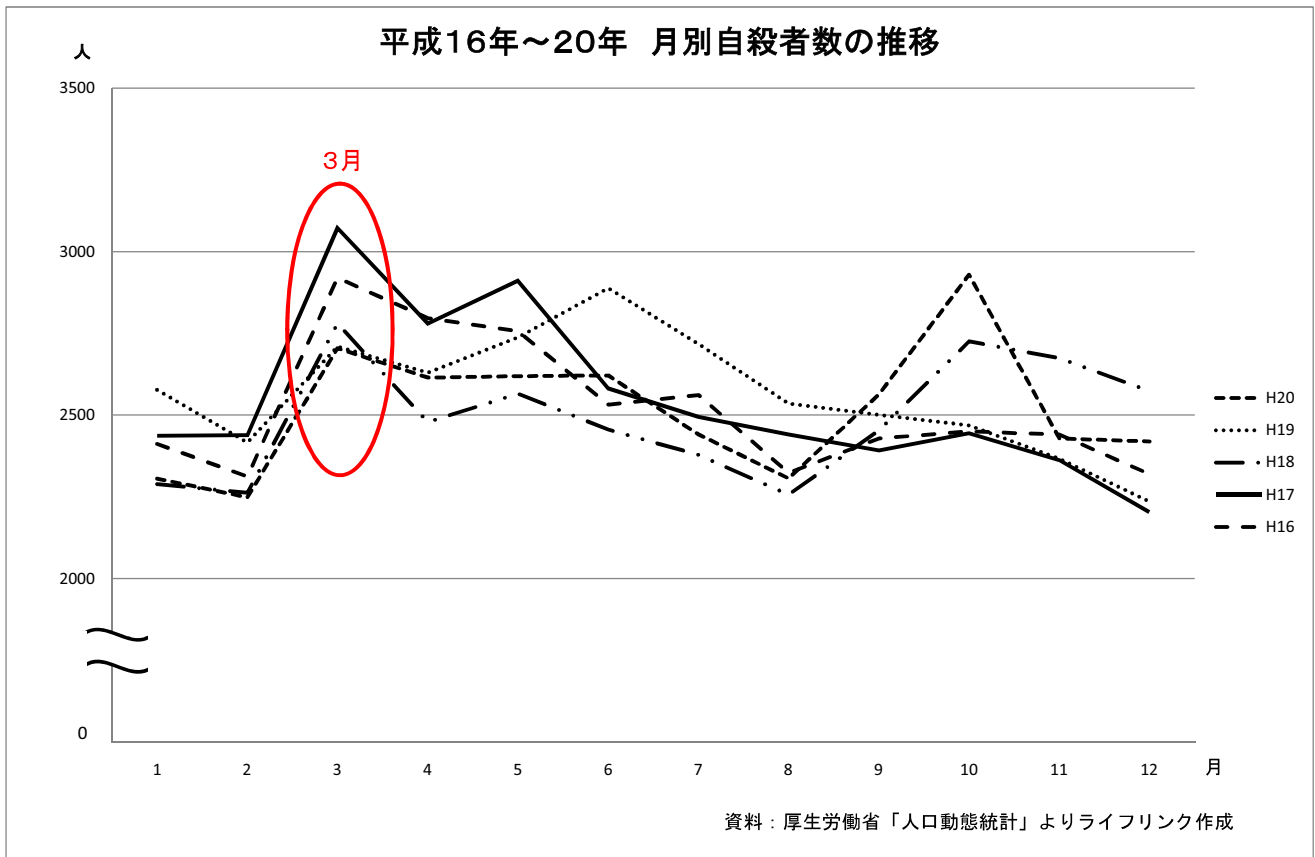


また、要因の連鎖の仕方にも、ある一定の規則性があることが分かった。図2は、自殺実態調査の中で最も多くみられた上位10の要因について、自殺までの連鎖の仕方（平均的な）を図にしたものである。多くの自殺は、社会的な問題から暮らしの問題、そして精神の問題へと、要因が連鎖の悪化を繰り返した末に起きている。

自殺対策の推進においては、こうした実態を踏まえて、個々の要因への働きかけだけでなく、要因の連鎖を断つための支援策の連動・相談機関の連携が必要となる。

特定非営利活動法人自殺対策支援センター
ライフリンク 代表 清水 康之

資料 2



資料③

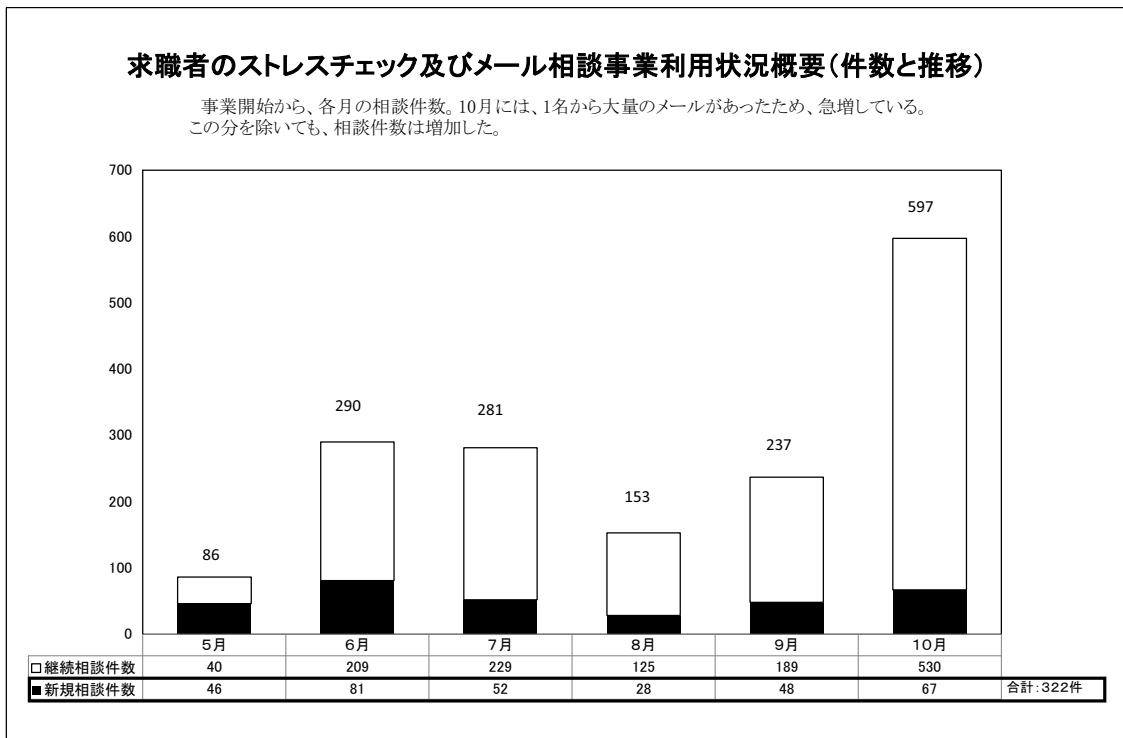
本資料は、自殺対策緊急戦略チームが、厚生労働省職業安定局より提供を受けた「求職者のストレスチェック及びメール相談事業利用状況」に関するデータを用いて、自殺対策の推進に役立てるため、「失業者の自殺念慮」に関して分析したものである。

■「ハローワーク 心の健康相談」のURL

https://f.msgs.jp/webapp/form/13019_tgt_2/index.do

■問合せ先 清水康之（内閣府参与、ライフリンク代表）

shimizu@lifelink.or.jp



単純集計

0. 現在の就業状況

現在の就業状況は							合計
失業中	正社員	契約社員	期間社員	派遣社員	パート・アルバイト	不明	
254 (78.9%)	28 (8.7%)	6 (1.9%)	5 (1.6%)	3 (0.9%)	24 (7.5%)	2 (0.6%)	322 (100.0%)

以下では、失業中と回答のあった254件を母数とする

1. 年齢

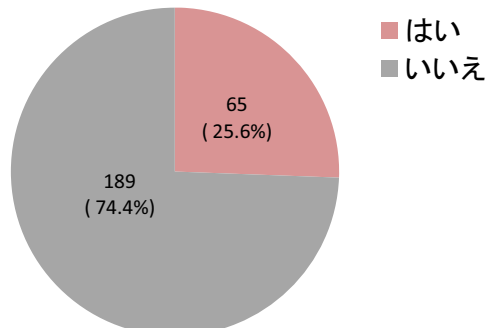
年齢						合計
10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	
1 (0.4%)	54 (21.3%)	116 (45.7%)	74 (29.1%)	9 (3.5%)	0 (0.0%)	254 (100.0%)

2. 性別

性別		合計
男性	女性	
134 (52.8%)	120 (47.2%)	254 (100.0%)

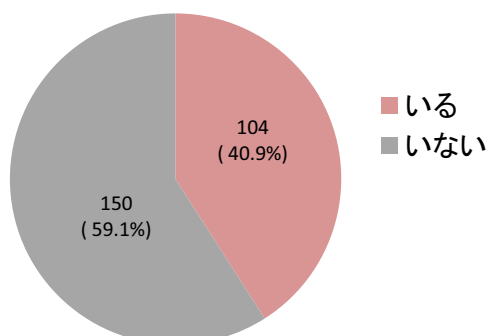
3. 医療機関を受診していますか

医療機関への受診		合計
はい	いいえ	
65 (25.6%)	189 (74.4%)	254 (100.0%)



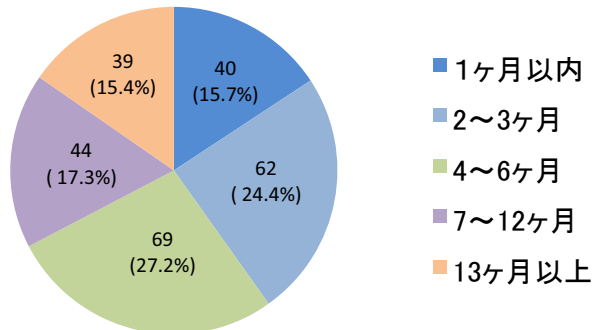
4. 相談する人はいますか

相談者		合計
いる	いない	
104 (40.9%)	150 (59.1%)	254 (100.0%)



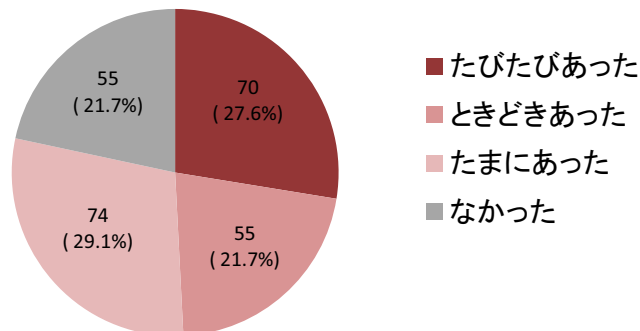
5. 離職時期

離職時期					合計
1ヶ月以内	2～3ヶ月	4～6ヶ月	7～12ヶ月	13ヶ月以上	
40 (15.7%)	62 (24.4%)	69 (27.2%)	44 (17.3%)	39 (15.4%)	254 (100.0%)



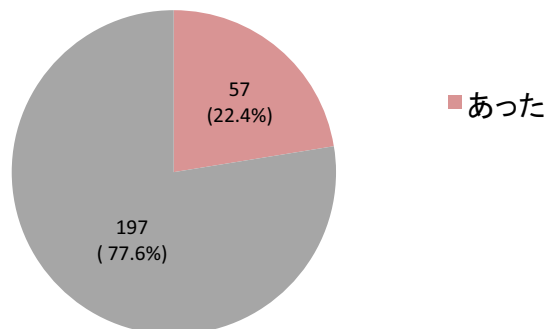
6. 死にたいと思ったことは(1ヶ月以内に)

死にたいと思ったことは			合計	
あった				なかった
199 (78.3%)			55 (21.7%)	254 (100.0%)
たびたびあった	ときどきあった	たまにあった		
70 (27.6%)	55 (21.7%)	74 (29.1%)		



7. 実際に自殺をしようとしたことは(1ヶ月以内に)

実際に自殺をしようとしたことは		合計
あった	なかった	
57 (22.4%)	197 (77.6%)	254 (100.0%)



2次元クロス集計

* 就業状況が「失業中」の回答、254件を母数とした

1. 離職時期×死にたいと思ったことは(1ヶ月以内に)

		死にたいと思ったことは				合計
		たびたびあった	ときどきあった	たまにあった	なかった	
離職時期	1ヶ月以内	10 (25%)	7 (17.5%)	12 (30%)	11 (27.5%)	40 (100%)
	2～3ヶ月	15 (24.2%)	12 (19.4%)	20 (32.3%)	15 (24.2%)	62 (100%)
	4～6ヶ月	22 (31.9%)	18 (26.1%)	17 (24.6%)	12 (17.4%)	69 (100%)
	7～12ヶ月	16 (36.4%)	8 (18.2%)	13 (29.5%)	7 (15.9%)	44 (100%)
	13ヶ月以上	7 (17.9%)	10 (25.6%)	12 (30.8%)	10 (25.6%)	39 (100%)
合計		70 (27.6%)	55 (21.7%)	74 (29.1%)	55 (21.7%)	254 (100%)

2. 離職時期×死にたいと思ったことは(1ヶ月以内に)

		死にたいと思ったことは		合計
		あった	なかった	
離職時期	1ヶ月以内	29 (72.5%)	11 (27.5%)	40 (100%)
	2～3ヶ月	47 (75.8%)	15 (24.2%)	62 (100%)
	4～6ヶ月	57 (82.6%)	12 (17.4%)	69 (100%)
	7～12ヶ月	37 (84.1%)	7 (15.9%)	44 (100%)
	13ヶ月以上	29 (74.4%)	10 (25.6%)	39 (100%)
合計		199 (78.3%)	55 (21.7%)	254 (100%)

3. 離職時期×実際に自殺をしようとしたことは(1ヶ月以内に)

		実際に自殺をしようとしたことは		合計
		あった	なかった	
離職時期	1ヶ月以内	9 (22.5%)	31 (77.5%)	40 (100%)
	2～3ヶ月	15 (24.2%)	47 (75.8%)	62 (100%)
	4～6ヶ月	13 (18.8%)	56 (81.2%)	69 (100%)
	7～12ヶ月	7 (15.9%)	37 (84.1%)	44 (100%)
	13ヶ月以上	13 (33.3%)	26 (66.7%)	39 (100%)
合計		57 (22.4%)	197 (77.6%)	254 (100%)

4. 死にたいと思ったことは(1ヶ月以内に)×医療機関への受診

			医療機関への受診		合計
			はい	いいえ	
死にたいと思ったことは	あった	たびたびあった	23 (32.9%)	47 (67.1%)	70 (100%)
		ときどきあった	12 (21.8%)	43 (78.2%)	55 (100%)
		たまにあった	18 (24.3%)	56 (75.7%)	74 (100%)
	なかった		53 (26.6%)	146 (73.4%)	199 (100%)
			12 (21.8%)	43 (78.2%)	55 (100%)
合計			65 (25.6%)	189 (74.4%)	254 (100%)

5. 実際に自殺をしようとしたことは(1ヶ月以内に)×医療機関への受診

		医療機関への受診		合計
		はい	いいえ	
実際に自殺をしようとしたことは	あった	22 (38.6%)	35 (61.4%)	57 (100%)
	なかった	43 (21.8%)	154 (78.2%)	197 (100%)
合計		65 (25.6%)	189 (74.4%)	254 (100%)

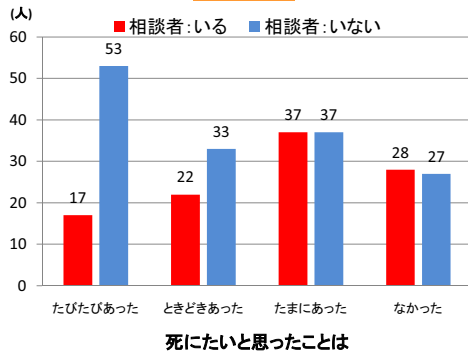
3次元クロス集計

* 就業状況に回答している、320件を母数とした

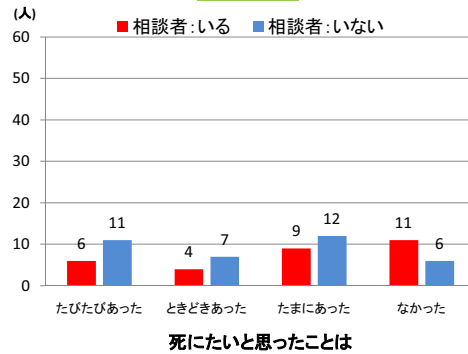
1. 失業/就業者×相談者の有無×死にたいと思ったことは(1ヶ月以内に)

	相談者								全体			
	いる				いない				死にたいと思ったことは			
	死にたいと思ったことは				死にたいと思ったことは				死にたいと思ったことは			
	たびたびあった	ときどきあった	たまにあった	なかった	たびたびあった	ときどきあった	たまにあった	なかった	たびたびあった	ときどきあった	たまにあった	なかった
失業中	104 (40.9%)				150 (59.1%)				254 (100.0%)			
	17 (6.7%)	22 (8.7%)	37 (14.6%)	28 (11.0%)	53 (20.9%)	33 (13.0%)	37 (14.6%)	27 (10.6%)	70 (27.6%)	55 (21.7%)	74 (29.1%)	55 (21.7%)
就業者	30 (45.5%)				36 (54.5%)				66 (100.0%)			
	6 (9.1%)	4 (6.1%)	9 (13.6%)	11 (16.7%)	11 (16.7%)	7 (10.6%)	12 (18.2%)	6 (9.1%)	17 (25.8%)	11 (16.7%)	21 (31.8%)	17 (25.8%)
合計	134 (41.9%)				186 (58.1%)				320 (100.0%)			
	23 (7.2%)	26 (8.1%)	46 (14.4%)	39 (12.2%)	64 (20.0%)	40 (12.5%)	49 (15.3%)	33 (10.3%)	87 (27.2%)	66 (20.6%)	95 (29.7%)	72 (22.5%)

失業中



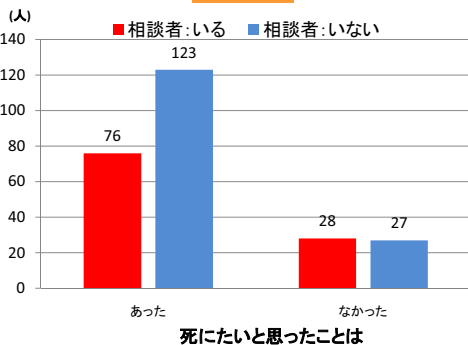
就業者



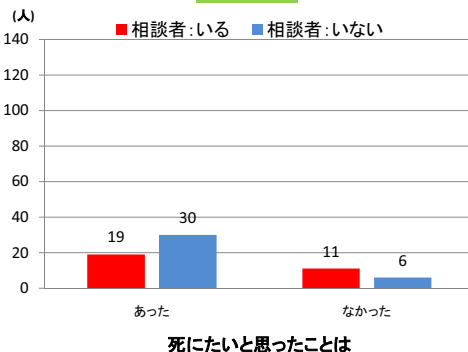
2. 失業/就業者×相談者の有無×死にたいと思ったことは(1ヶ月以内に)

	相談者				全体	
	いる		いない		死にたいと思ったことは	
	死にたいと思ったことは		死にたいと思ったことは		死にたいと思ったことは	
	あった	なかった	あった	なかった	あった	なかった
失業中	104 (40.9%)		150 (59.1%)		254 (100.0%)	
	76 (29.9%)	28 (11.0%)	123 (48.4%)	27 (10.6%)	199 (78.3%)	55 (21.7%)
就業者	30 (45.5%)		36 (54.5%)		66 (100.0%)	
	19 (28.8%)	11 (16.7%)	30 (45.5%)	6 (9.1%)	49 (74.2%)	17 (25.8%)
合計	134 (41.9%)		186 (58.1%)		320 (100.0%)	
	95 (29.7%)	39 (12.2%)	153 (47.8%)	33 (10.3%)	248 (77.5%)	72 (22.5%)

失業中



就業者



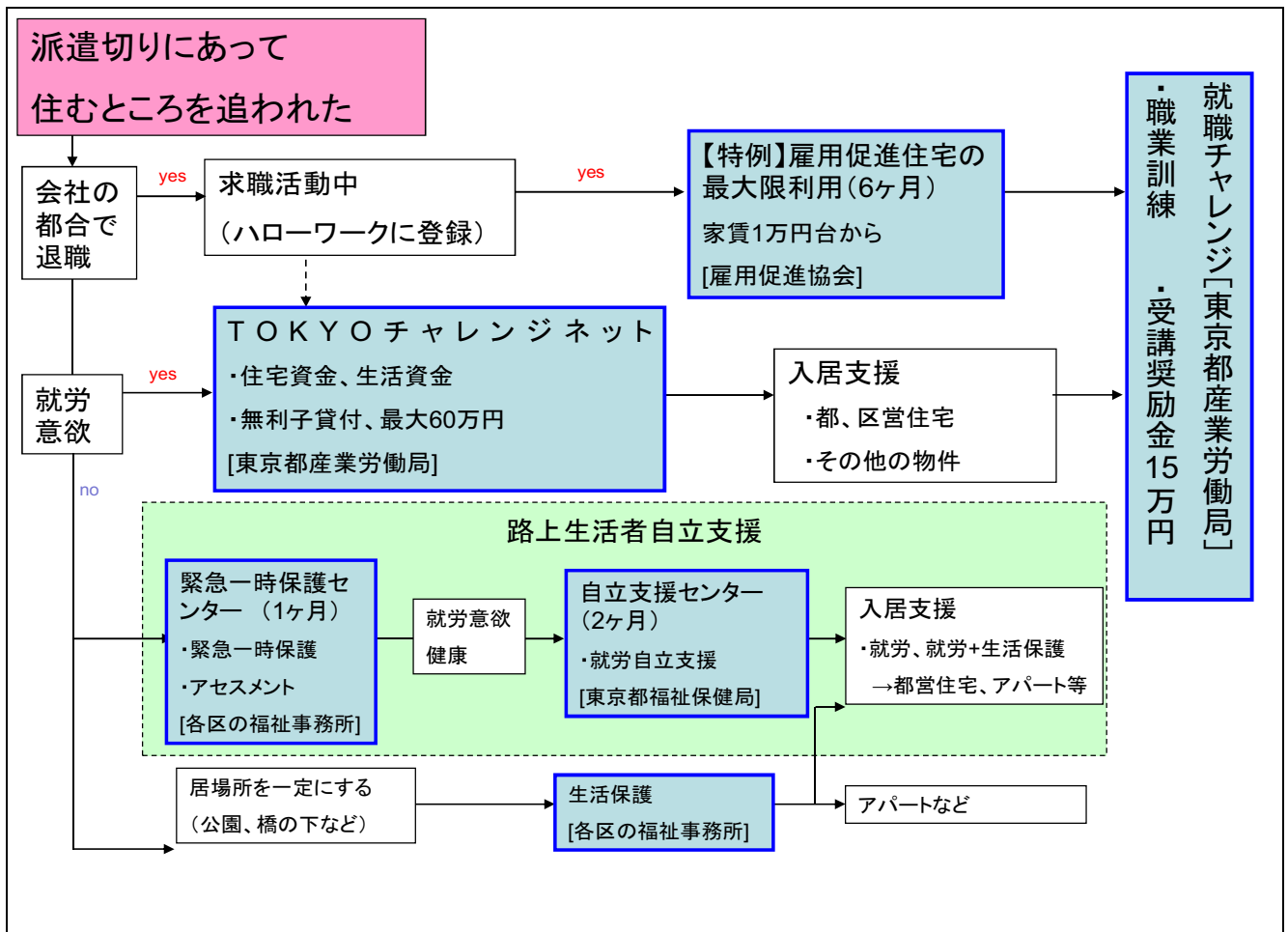
資料 4

生きる支援のフローチャート

【ポイント】

- ① 当事者本位で支援策が配置されている（国のとか自治体のとか民間のとか関係なく）
- ② 確実に何らかの支援策に辿りつけるようになっている（たらい回しが起きないように）
- ③ 条件を追っていくと、使い勝手のいいものから順番に、支援策に出会えるようになっている

（作成中）



「生きる支援のガイドブック」として、あらゆる分野の問題についてフローチャートを作る

平成21年の月別の自殺者数について

(10月末の暫定値)

1 自殺者総数

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総数	27,644	2,660	2,483	3,085	3,052	2,990	2,839	2,760	2,509	2,504	2,762	-	-
男子	19,747	1,899	1,777	2,251	2,178	2,134	2,007	1,966	1,807	1,770	1,958	-	-
女子	7,897	761	706	834	874	856	832	794	702	734	804	-	-

2 都道府県別自殺者数

都道府県	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
北海道	1,368	118	121	132	155	148	161	145	133	124	131	-	-
青森	452	37	44	42	57	64	37	49	34	42	46	-	-
岩手	421	38	34	52	47	41	46	39	42	31	51	-	-
宮城	473	48	47	58	41	46	49	53	53	41	37	-	-
秋田	367	25	26	41	51	43	37	46	24	35	39	-	-
山形	292	23	23	32	33	30	40	29	30	26	26	-	-
福島	537	46	52	74	60	73	40	52	42	47	51	-	-
東京	2,519	256	244	268	254	290	258	222	222	232	273	-	-
茨城	653	61	60	77	60	75	74	63	55	58	70	-	-
栃木	520	50	53	62	49	54	51	48	44	50	59	-	-
群馬	497	49	33	50	67	43	63	47	54	42	49	-	-
埼玉	1,532	156	149	175	166	175	151	153	117	157	133	-	-
千葉	1,240	131	118	139	141	104	124	115	126	110	132	-	-
神奈川	1,536	143	145	161	173	170	164	165	132	126	157	-	-
新潟	642	73	49	79	74	67	69	63	57	60	51	-	-
山梨	293	28	24	29	28	40	22	31	25	36	30	-	-
長野	485	44	39	46	63	54	54	36	43	55	51	-	-
静岡	807	83	64	92	88	90	84	82	77	71	76	-	-
富山	271	29	28	31	25	33	20	20	34	22	29	-	-
石川	216	18	13	24	26	31	14	28	20	23	19	-	-
福井	181	17	8	24	14	24	25	21	13	16	19	-	-
岐阜	442	35	41	49	66	38	37	48	52	32	44	-	-
愛知	1,372	138	99	157	150	157	143	137	136	108	147	-	-
三重	400	38	42	49	45	51	39	28	36	35	37	-	-
滋賀	283	24	22	36	32	34	24	33	29	26	23	-	-
京都	517	46	42	68	60	48	62	52	36	50	53	-	-
大阪	1,707	161	168	202	182	162	184	178	152	159	159	-	-
兵庫	1,155	114	107	118	131	110	109	126	106	106	128	-	-
奈良	248	23	18	29	30	31	23	27	23	21	23	-	-
和歌山	280	21	21	38	31	32	25	37	26	24	25	-	-
鳥取	137	14	13	14	12	17	15	8	13	15	16	-	-
島根	209	18	17	26	24	13	26	19	19	27	20	-	-
岡山	386	38	34	48	49	38	42	34	34	32	37	-	-
広島	603	58	66	71	52	64	54	59	49	59	71	-	-
山口	367	32	35	45	39	44	42	38	32	28	32	-	-
徳島	156	19	9	23	17	14	23	9	11	14	17	-	-
香川	190	19	10	29	20	28	16	17	17	14	20	-	-
愛媛	305	49	24	30	38	37	30	29	26	22	20	-	-
高知	225	18	21	23	32	18	24	17	23	27	22	-	-
福岡	1,090	101	100	105	126	119	112	116	104	98	109	-	-
佐賀	202	23	22	23	22	24	20	18	14	18	18	-	-
長崎	344	24	29	36	39	39	39	38	28	31	41	-	-
熊本	387	45	34	38	42	47	40	39	29	37	36	-	-
大分	284	24	24	24	31	27	20	30	40	27	37	-	-
宮崎	284	24	26	28	32	34	24	28	34	28	26	-	-
鹿児島	414	41	43	47	45	32	48	49	32	35	42	-	-
沖縄	355	40	42	41	33	37	35	39	31	27	30	-	-

自殺者数は、死体が発見された都道府県及び月に計上している。